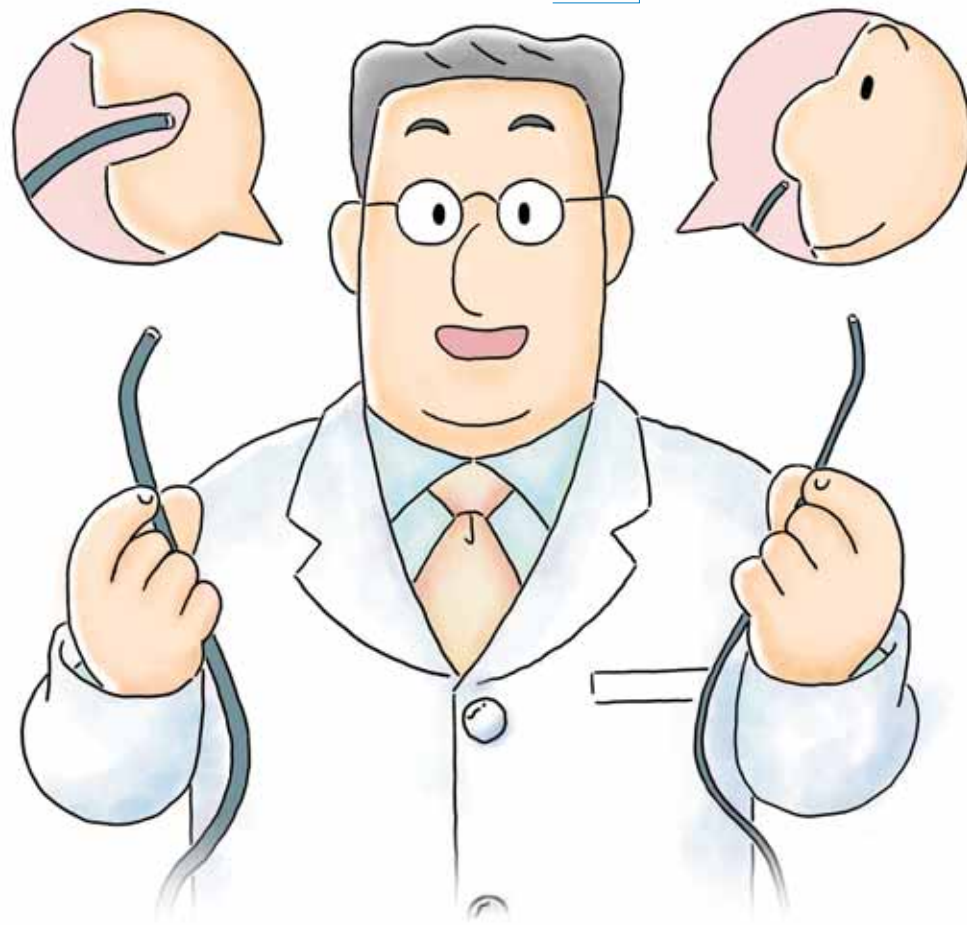


胃の内視鏡検査は、 口からだけでなく「鼻」からも行えます。



鼻から行う内視鏡検査には、こんな特徴があります。

負担が少ない

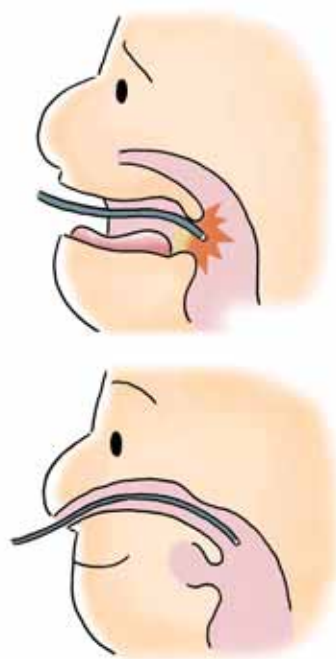
内視鏡は鼻にスムーズに挿入できる約5mmの細さ。従来の内視鏡と比べて、大幅な細径化を実現しました。

実物大先端部



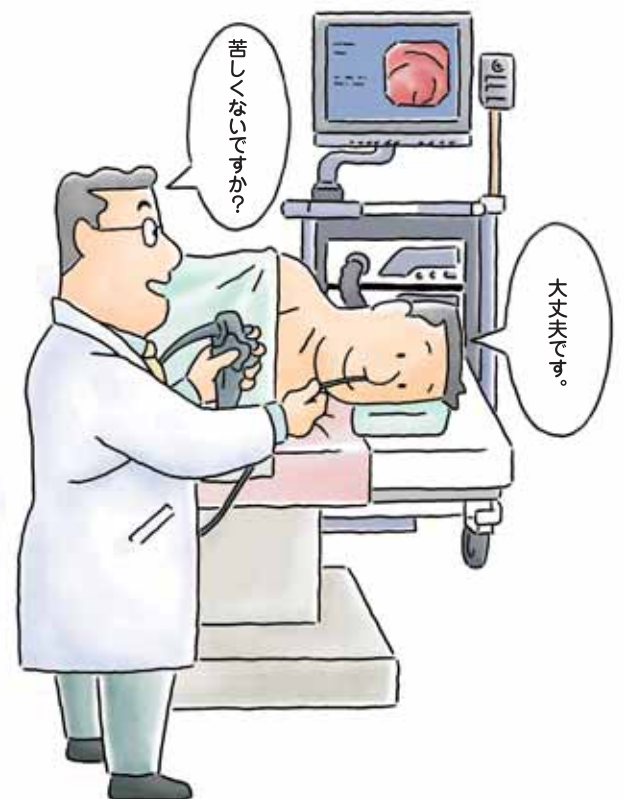
おう吐が起きにくい

内視鏡が舌のつけ根を通らないので、吐き気をほとんど感じずに検査を受けることができます。



会話ができる

検査中も会話が可能なため、質問したいときには、自由に医師とお話できます。



注意事項 患者様によっては鼻からの内視鏡検査が受けられない場合があります。診察時に担当医師とご相談ください。